

議員 この一年間にに対する思いをたずねる。

市長 行政には、手順があることを再認識し、手続きに不備が生じないよう今後は留意していく。

議員 機構改革、人事異動に対する考え方をたずねる。

市長 市民第一、現場第一で、市民に分かりやすい組織を作り、市民サービスの向上を図りたい。また、若手職員を登用し、新しい価値観で業務の見直し改善を行つてもらいたい。若手職員が困難な状況に陥つても、私自身が最終責任者として責任を取る。彼らと一緒に現場に行き、直接市民の方々と問題解決に向け話をすると、これが責任の取り方であると思つている。

議員 機構改革、人事異動に対する考え方をたずねる。

市長 観光客の受け入れ態勢の整備も重要な施策であり、笠岡市地域産業魅力づくり応援事業費補助金を創設した。今後は、島の魅力に加え、山の視点も取り入れた情報発信をしていきたい。旅客船航路の在り方については、笠岡市離島航路改善協議会において、航路改善計画策定の作業を進めている。また、島民の皆さんに、船の便数やダイヤなど航路に対するアンケートを行つてしているところである。

議員 この一年間にに対する思いをたずねる。

市長 行政には、手順があることを再認識し、手続きに不備が生じないよう今後は留意していく。

議員 ゼロから見直す改革を



徳清会 質問者

うまこしううせい
馬越裕正議員

所属議員

くりおじゅんぞう
栗尾順三議員
もりおかさとこ
森岡聰子議員
にしなふみひで
仁科文秀議員
ひがしかわさぶろう
東川三郎議員
おおやまもりひさ
大山盛久議員

笠岡諸島の「しま山百選」

魅力！感動！を全国に

ついてたずねる。

議員 3月18日に住吉港の笠岡諸島交流センターが使用開始される。

新しい海の玄関口として大いに期待されている。さらには、「しま山百選」に名勝・白石島の立石山と六島の大石山が、選ばれている。これからの観光政策と交通政策についてたずねる。

議員 総合教育会議での議論の中で、幼・小・中一貫校の考え方について市教委から提案があつたが、

制度上可能なのか、文科省や県教委の見解を含め、実現の可能性とその時期についてたずねる。

教育長 現在構想段階であるが、

文部科学省に問い合わせたところ、問題はないとの回答であつた。児童・生徒数の減少で、小・中学校に空き教室が出るが、それを活用した新しいスタイルの一貫校を構想している。基本的な考え方は、小中一貫校への移行であり、時期は、新幼稚園教育要領、新学習指導要領の全面実施、地域への説明、カリキュラムや施設備品の整備等を考えると、平成33年度を目途にモデル校をつくり、平成35年度までに市内全域で実施を考えている。

市長 平成29年度から岡山大学との寄付講座開設に伴う総合内科の設置等による診療体制の見直し、さらには既に取り組みを進めております病棟の再編や病床数の見直しによる看護体制の効率化、ベンチマークシステムの導入による固定費や薬剤等の変動費の改善について、ゼロベースから見直しを行い、ゼロベースから見直しを行ふ予定で、稻垣院長を先頭に病院職員一丸となつて課題に取り組み、これを契機により多くの患者様に安心して御利用いただける病院づくりを行う。

議員 幼・小・中一貫校
実現の可能性は



新政みらい 質問者

あまの きいちろう
天野喜一郎議員

所属議員

おおつきたかし
大月隆司議員
たぐちただよし
田口忠義議員
おおもとますゆき
大本益之議員

改革プランの内容は

改革プランの内容は

改
革
計
画
策
定
の
作



新政みらい 質問者

あまの きいちろう
天野喜一郎議員

所属議員

くりおじゅんぞう
栗尾順三議員
もりおかさとこ
森岡聰子議員
にしなふみひで
仁科文秀議員
ひがしかわさぶろう
東川三郎議員
おおやまもりひさ
大山盛久議員



新政みらい 質問者

あまの きいちろう
天野喜一郎議員

所属議員

おおつきたかし
大月隆司議員
たぐちただよし
田口忠義議員
おおもとますゆき
大本益之議員